

18. 前立腺がん

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん  
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。  
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) / 昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日							各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ						
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術			化学療法	放射線療法				ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容					
			開腹手術	腹腔鏡下手術	腹腔鏡下小切開手術		体外照射	IMRT	小線源治療			治療内容	治療実績	医師の専門分野			
1	泌尿器科	4	4	状況	○	○	○	○	×	×	×	当科は放射線科と緊密な協力体制にありますので、放射線治療の専門医と泌尿器科の外科医の両方から説明の後、十分に検討を重ね納得して頂いた上で最良の治療方法を選んでおります。2003年度は限局早期がんの方の約半数が手術療法を選択されました。	ア	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター <a href="http://www.onh.go.jp/uro/index.html">http://www.onh.go.jp/uro/index.html</a>	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	あり	あり	あり	あり	なし	なし	なし		イ	<a href="http://">http://</a>			
2	放射線治療科	2	2	状況	×	×	×	×	○	○	○	前立腺癌については、ヨード線源を用いた永久挿入法が有名ですが、当科ではイリジウム線源を用いて、線源を一時的に挿入する方法を用いています。この方法のもっとも優れた点は、患者さん以外(ご家族の方や治療スタッフ)の誰も被曝しないという点です。また、ヨード線源と比べると、進行した癌でも	ア	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター <a href="http://www.onh.go.jp/radiolog/">http://www.onh.go.jp/radiolog/</a>	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	なし	なし	なし	なし	あり	あり	あり		イ	<a href="http://">http://</a>			
3				状況									ア	<a href="http://">http://</a>			
				実績									イ	<a href="http://">http://</a>			
4				状況									ア	<a href="http://">http://</a>			
				実績									イ	<a href="http://">http://</a>			
5				状況									ア	<a href="http://">http://</a>			
				実績									イ	<a href="http://">http://</a>			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---------------------------------------------	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 前立腺がん 前立腺がん
------------------------------------	-------------------